

# ユースケース：スマートファクトリー

秘匿性の高い設計データや生産実績データ、センシングデータなどの拠点を越えた利活用や、産業用ロボットのリアルタイムな遠隔制御が可能になります

## 背景(求められるバリュー)/課題

人手不足と生産性・品質向上の両立

工場間データ連携で機密保護が課題

工場のデジタル化でデータ量が急増

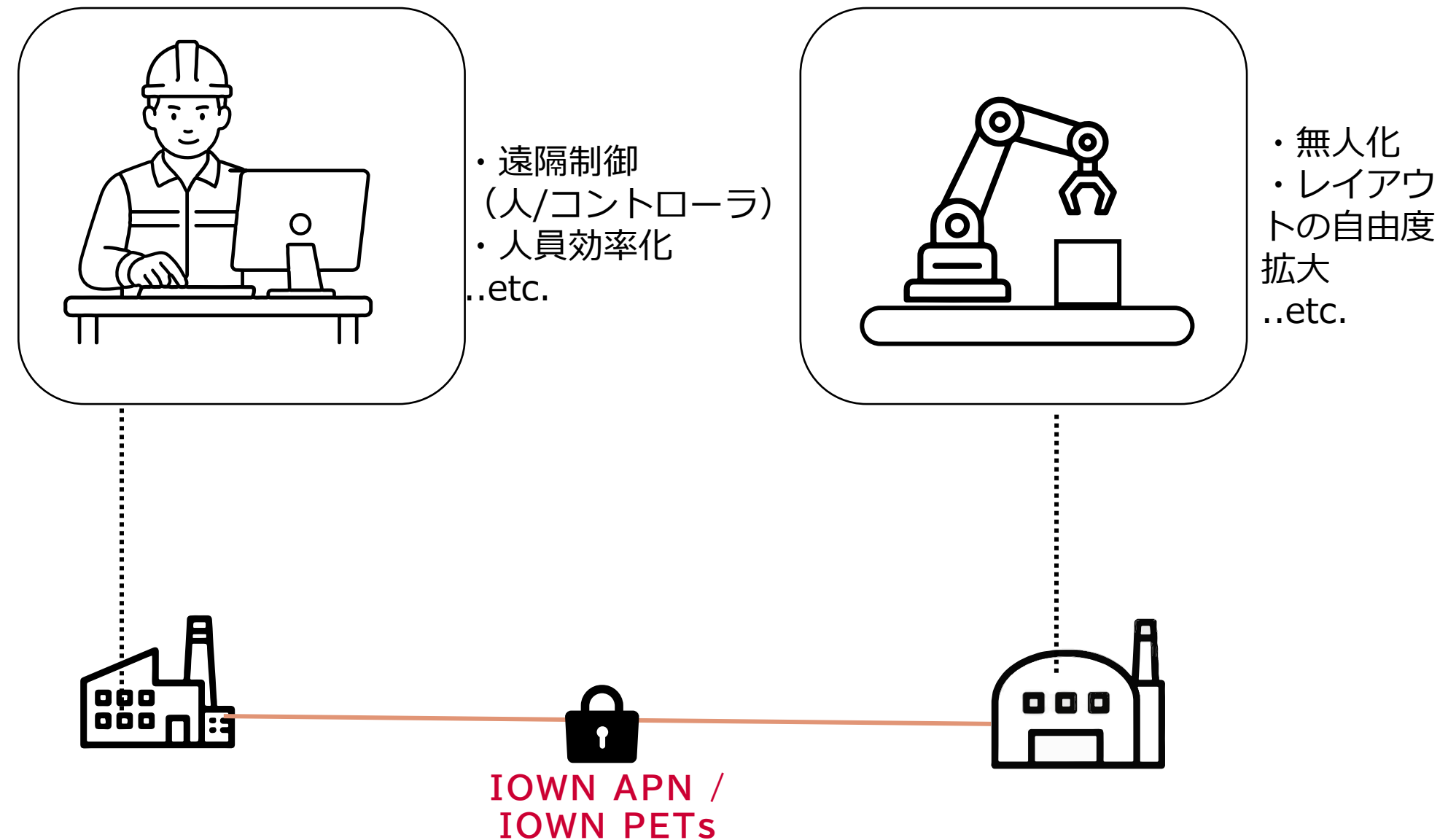
## Why IOWN

超低遅延で工場の遠隔制御を実現

PETsで機密データの工場間連携を実現

AIで大量データをリアルタイム処理

## 構成イメージ



※IOWN PETsは、データが生成されてから消滅するまでポリシーの範囲内でのみ利用されることを技術的に保証する技術です